

エビリファイを服用されている患者さんとご家族のための

エル・エイ・アイ

双極性障害版

LAI ガイド

Long-Acting Injection





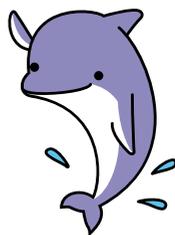
- Q1 薬をきちんと飲めていますか？ _____ 3
- Q2 エビリファイのLAI^{エル・エイ・アイ}ってなんだろう？ _____ 4
- Q3 エビリファイのLAIには
どんな良いところがあるの？ _____ 6
- Q4 エビリファイのLAIにすると生活はどう変わる？ _____ 11
- Q5 エビリファイのLAIにしたら
飲み薬はいらなくなるの？ _____ 12
- Q6 エビリファイのLAIはどこに注射するの？ _____ 14
- Q7 エビリファイのLAIって安全なの？ 副作用は？ _____ 15
- Q8 エビリファイのLAIってだれでも使えるの？ _____ 16
- Q9 エビリファイのLAIを試してみたいな。
どうしたらいいの？ _____ 18
- 症状が良くなっても主治医の指示を守りましょう _____ 19

イラスト：松島むう©

こころの健康情報局「すまいるナビゲーター（双極性障害）」は、患者さん・ご家族を対象に、疾患や治療、各種制度をはじめ、地域での取り組みなど、疾患に関わる情報を発信するサイトです。ぜひご覧ください。

<http://www.smilenavigator.jp/soukyoku/>

総監修・アドバイザー：昭和大学名誉教授 上島国利（精神科医）



Q1 薬をきちんと飲めていますか？

■ あなたが選ぶ あなたの治療薬

双極性障害の治療では、症状の安定や再発予防のために薬物治療は欠かせません。でも、毎日の服薬にわずらわしさを感じたり、つい飲み忘れてたり、服薬をきちんと継続していくのはなかなか大変なことです。正しく治療を続けるために、服薬について困っていることがないか、チェックをしてみましょう。

チェック

困っていることはありませんか？

- 薬を飲むのを忘れてしまうことがある
- 毎日薬を飲むのが面倒だ
- 人前で薬を飲むことに抵抗がある
- 薬の量を自分で調整してしまうことがある
- 家族や周囲の服薬確認にイラっとすることがある
- 薬を飲む時間が気になって活動を控えることがある
- 再発がとても心配



あなたが毎日の服薬に何かしら困っていることがあれば、飲まずにすむ剤形、持続性注射剤（LAI：Long-Acting Injection）エル・エイ・アイを検討してみるのもよいでしょう。この冊子でエビリファイのLAIについて学んでいきましょう。治療の主人公はあなた自身です。あなたが自分らしい生活をしながら治療を続けやすい剤形を選びましょう。

Q2 エビリファイのLAIって なんだろう？

効果が4週間持続する非定型抗精神病薬の注射剤です

エビリファイは気分安定薬と同様に双極性障害の治療に用いられる非定型抗精神病薬の一つです。エビリファイの持続性注射剤（LAI）は、^{エル・エイ・アイ}双極Ⅰ型障害における気分エピソードの再発・再燃抑制の効能・効果があります。4週間に1回注射する薬です。

エビリファイにはほかに各種の飲み薬があり、双極性障害における躁症状の改善の効能・効果があります。

注射剤

4週間ごとに医療機関で注射します

持続性注射剤（LAI）*



エビリファイ LAI
300mg (バイアル)



エビリファイ LAI
400mg (バイアル)



エビリファイ LAI 300mg (シリンジ)



エビリファイ LAI 400mg (シリンジ)

LAIは
注射するタイプの
薬なのさ



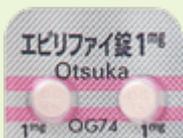
LAIくん

*「デポ剤」とも呼ばれます

飲み薬

1日1回、水またはぬるま湯で飲みます

錠剤



エビリファイ錠 1mg



エビリファイ錠 3mg



エビリファイ錠 6mg



エビリファイ錠 12mg

散剤



エビリファイ散 1%

いろんな剤形があるよ！



非定型抗精神病薬くん

1日1回、水なしで飲みます

内用液



エビリファイ内用液 0.1% 1mL



エビリファイ内用液 0.1% 3mL



エビリファイ内用液 0.1% 6mL



エビリファイ内用液 0.1% 12mL

口腔内崩壊錠 (OD錠)



エビリファイ OD 錠 3mg



エビリファイ OD 錠 6mg



エビリファイ OD 錠 12mg



エビリファイ OD 錠 24mg

Q3 エビリファイのLAIには どんな良いところがあるの？

4週間に1回投与する注射です

飲み薬は、毎日主治医に指示された量を決められた時間に飲む必要があります。エビリファイのLAIは、注射した部位（筋肉内）に薬がとどまって徐々に血液に取り込まれるので、一度注射すると効果が長時間続きます。4週間ごとに医療機関を受診して注射をすると、毎日薬をきちんと飲み続けるのと同じ治療効果が期待できます。

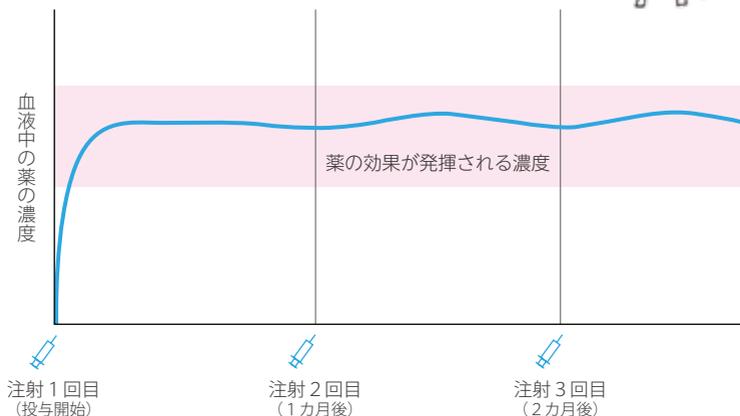


■ エビリファイの LAI は薬の血中濃度が安定します

エビリファイは飲み薬、LAI と剤形が違って同じ薬ですから効果は変わりません。ただ、エビリファイの LAI は注射すると薬の成分（アリピプラゾール）がゆっくりと体内に吸収されて、血液の中に含まれる薬の濃度が一定になるという特徴があります。そのため、症状が安定する効果が期待できます。

血中濃度が安定すると
症状が安定する効果が
期待できるよ

アリピプラゾールの血中濃度の変化（イメージ）

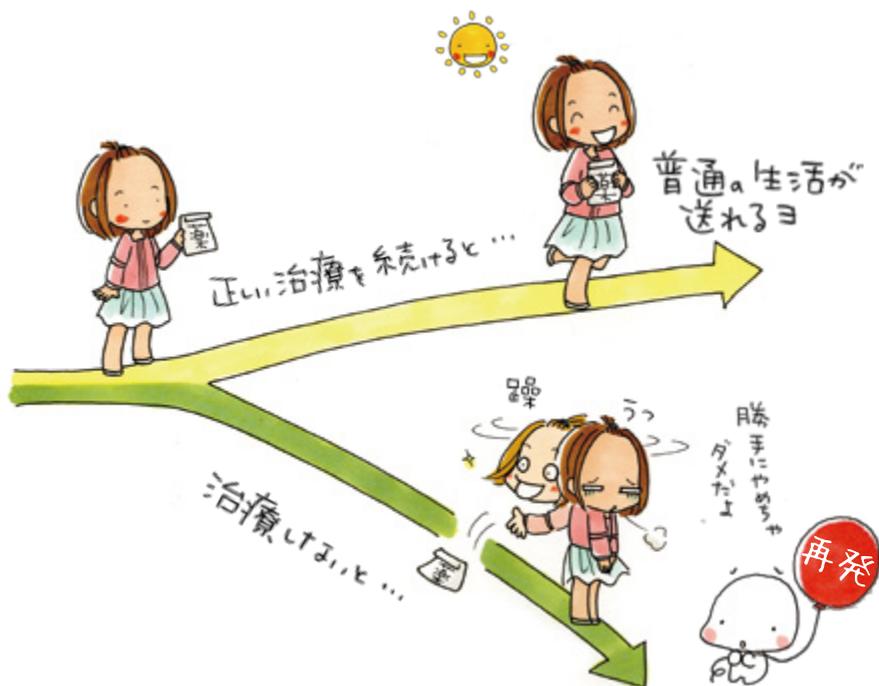


エビリファイの LAI は再発を防ぐ効果が期待できます

双極性障害は正しく治療を続けなければ、ほとんどの場合、再発する病気と考えられています¹⁾。再発を何度も繰り返すうちに、社会的信用や財産、仕事を失ってしまったり、家族との関係がうまくいかなくなることもあります。でも、早期に適切な治療を開始すれば、こうした社会的なダメージを防ぐことができるのです。

また、再発するたびに、次の発症までの期間が短くなり、度重なる再発は、急速交代化（ラピッドサイクリング）を誘発し、調子のよい時期（寛解期）がほとんどなくなってしまいう可能性があります。

エビリファイの LAI で治療を続けると、いつも身体の中にきちんと薬が入っていることになりますから、症状が安定して、再発を防ぐ効果が期待できます。



1) Goodwin, F.K. et al.: Manic-depressive illness. Bipolar disorders and recurrent depression. 2nd edition. Oxford University Press; 2007.

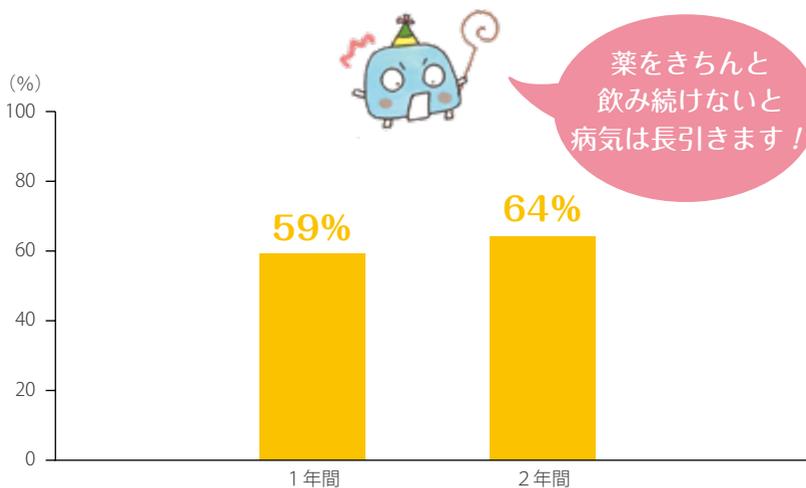
■ エビリファイの LAI で飲み忘れの心配が軽減されます

再発を防ぐためには、毎日欠かさず薬を飲むことが必要ですが、つい飲み忘れてり、自己判断で飲む量を調節したりという経験はありませんか？

エビリファイの LAI は 4 週間ごとに医療機関で注射しますから、毎日の飲み忘れの心配がありません。また、予定日に受診しなかった場合、医療スタッフが気づいて受診を促すことができるので、治療の継続につながりやすいのです。

双極性障害患者さんのうち、薬をきちんと飲み続けていない*患者さんの割合

*実際の服薬日数/調査期間の総日数が80%未満



Li, C. et al.: Psychiatry Res. 2014; 218(1-2), 75-78.

エビリファイのLAIは治療継続をサポートします

双極性障害の治療目標は躁状態やうつ状態から回復し、再発を防ぐことにあります。エビリファイのLAIは一度注射すると効果が4週間続き、毎日薬を飲み続けるのと同じ治療効果が期待できます。そのため、服薬のわずらわしさがなく、飲み忘れの心配もありません。正しい治療を継続することで、症状をコントロールしながら普通の生活を送ることができます。



治療の継続
||
再発防止



Q4 エビリファイのLAIにすると生活はどう変わる？

エビリファイのLAIのメリットとデメリット

メリット（良いところ・期待できること）

薬を確実に身体に入れることができる

- 再発や入院の心配が減る
- 症状が安定する
- 飲み忘れの心配がなくなる

服薬のわずらわしさが減る（なくなる）

- 薬を飲む時間を気にしないで活動できる
- 人目を気にしなくてすむ

服薬の手間が少ない
剤形だけど
4週間ごとの通院は
欠かせないよ！



デメリット（良くないところ）

注射薬のため痛みを伴う

また、「注射に関連した副作用」(P.15 参照) が起きる可能性があります。

副作用が出現すると、長く症状が続いてしまう

「何かいつもと違う」と感じたら、すぐに主治医や薬剤師に伝えましょう。

効果を発揮するまでに時間がかかる

効果が出るまでの2週間は飲み薬も併用します。

気になることは
なんでも主治医に
相談しよう！



* エビリファイのLAIは、飲み薬と同様に、眠気や注意力・集中力・反射能力などの低下が起きることがあります。使用中は自動車の運転など、危険を伴う機械の操作は行わないようにしてください。

* エビリファイのLAIを使用中にアルコールを摂取すると、ふらつきや立ちくらみなどの副作用が起りやすくなります。使用中のアルコール摂取は避けてください。

* エビリファイのLAIの副作用については、「エビリファイQ&A」をご覧ください。

Q5 エビリファイのLAIにしたら 飲み薬はいらなくなるの？

■ 症状や人によって異なります

エビリファイのLAIによる治療をはじめて血中濃度が安定するまでの間は抗精神病薬の飲み薬も一緒に使いますが、症状が安定したり、副作用が減ったりすると、それまで一緒に飲んでた薬の量や種類が少なくなったり、人によっては飲み薬がいらなくなったりすることがあります。ただし、その程度には個人差があります。

■ 定期的な通院が必要です

LAIで治療を開始してせっかく症状が安定しても、自分の判断で治療を中断してしまうと、病状の悪化や再発につながる恐れがあります。4週間に一度、定期的に通院して治療を続けましょう。副作用や気になる症状がある場合には、主治医にそのことを伝えましょう。

■ LAIでも飲み薬でも…

双極性障害の治療には、薬物療法のほかにもさまざまな心理社会的な治療法があり、薬物療法と組み合わせることで相乗効果が期待できます。また、生活リズムを整えたり、十分な睡眠や運動を心がけたり、普通の生活に気を配ることも症状安定のための重要なポイントです。これは飲み薬でもLAIでも同じです。



双極性障害の治療に使われる主な薬

双極性障害の治療には、次のような薬が使われています。

気分安定薬

躁状態とうつ状態の治療と予防に効果があり、双極性障害治療の基本となる薬です

非定型抗精神病薬

エビリファイを含む非定型抗精神病薬は、ドーパミンなどの神経伝達物質を遮断する薬で、統合失調症の治療などに用いられていますが、双極性障害の治療にも効果を発揮します。

睡眠導入薬

寝付けない、朝早く目が覚めてしまうなどの不眠がある場合に、一時的に使用します。

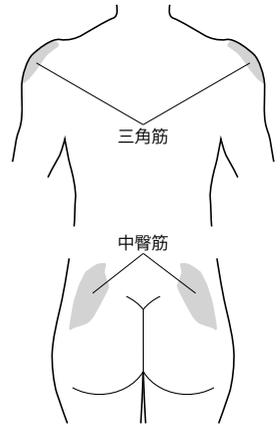
Q6 エビリファイのLAIはどこに注射するの？

お尻または肩の筋肉内に注射します

エビリファイのLAIはお尻の外側に位置する「ちゅうでんきん中臀筋」、もしくは肩の外側にある「さんかくきん三角筋」と呼ばれる筋肉に注射します。どちらもLAIを確実に注射できる部位ですが、体格や筋肉量には個人差があるため、大切な神経や血管を傷つけないよう、主治医はあなたに合った注射部位を選びます。どちらか希望があれば、主治医に伝えるようにしましょう。

注射は前回打った部位を避けて打ちます。注射後は注射部位をもまないように気をつけましょう。注射時や注射後に強い痛みや違和感がある場合にはすぐに主治医や医療スタッフに相談しましょう。

中臀筋は三角筋に比べて薬液注入時の痛みが少ないと報告されています。



自分の気持ちを話してみて！

注射の痛みやお尻への注射を心配に思う方もいるかもしれません。エビリファイのLAIは水溶性で、注射時の痛みが少ないように工夫されています。また、お尻といっても注射するのは比較的上の方ですし、注射時には毛布やタオルなどをかけてプライバシーに配慮してくれます。

もし、注射について心配なことや不安があれば、自分の気持ちを医療スタッフに話してみましよう。

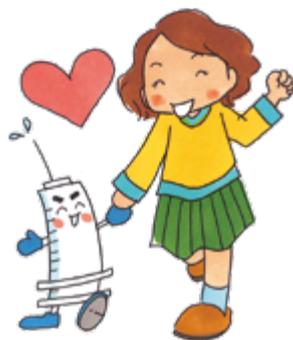
心配なことは
なんでも医療スタッフに
相談しよう！



Q7 エビリファイのLAIって安全なの？ 副作用は？

薬との相性を確かめてから使います

エビリファイのLAIは気分エピソードの再発・再燃抑制を目的とした薬なので、症状の激しい急性期や症状が不安定な方は使用できません。エビリファイのLAIを使う場合には、事前にエビリファイの飲み薬を飲んで薬との相性（効果、安全性）を調べます。LAIは効果が長続きする一方で、副作用が出て薬をすぐに体外に出す方法がないというデメリットもありますので、主治医と十分に話し合うようにしましょう。



LAI 特有の副作用

エビリファイの飲み薬でみられる副作用はLAIでも現れる可能性があります。また、LAIは注射に関連した副作用として、右のような症状がみられることがあります。

「何かいつもと違う」「副作用かな」と思ったら、できるだけ早めに主治医や薬剤師に相談しましょう。

注射に関連した副作用

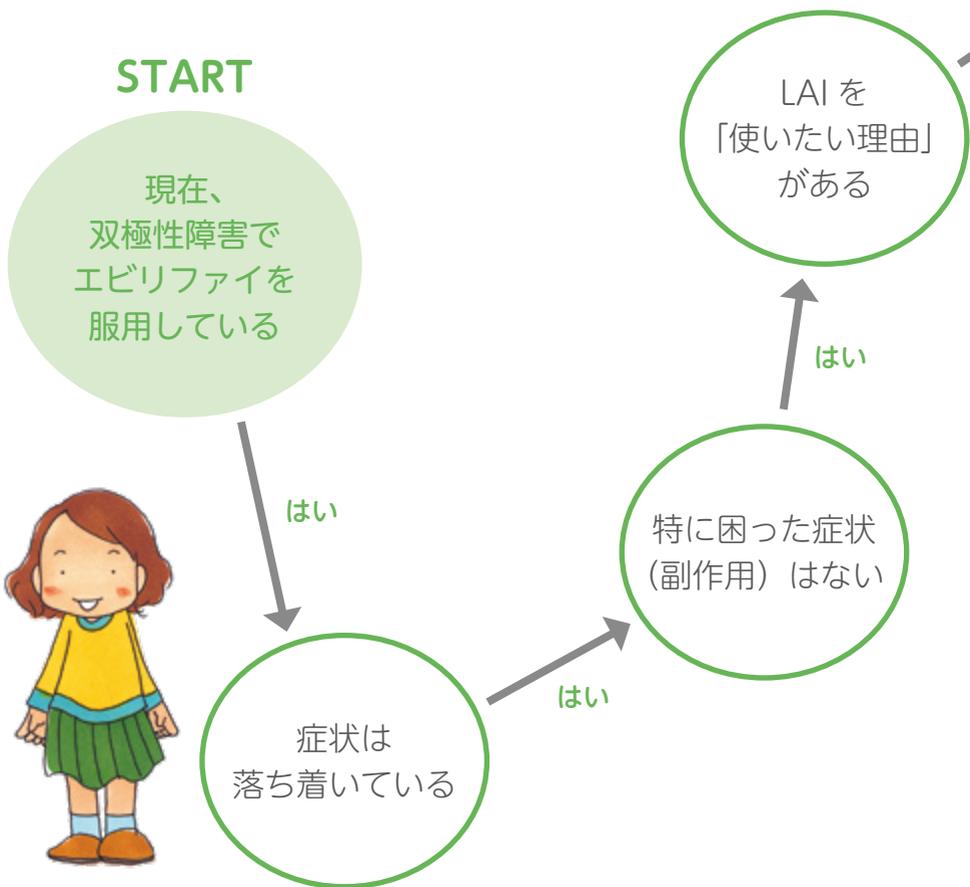
注射したところが…

- 痛む
- 硬くなる
- 赤くなる
- 腫れる

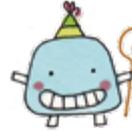
Q8 エビリファイのLAIって だれでも使えるの？

■ チェックしてみましょう

エビリファイのLAIを使えるかどうか、次の条件に当てはまるかチェックしてみましょう。



LAIについて
わからないことや
不安があれば
主治医に
相談してみよう



4週ごとに
通院することが
できる

はい

はい

この冊子で
LAIを使うことの
メリットとデメリット
について
理解できた

はい

LAIの使用
について
医師と
よく話合った

はい

Q9 ^



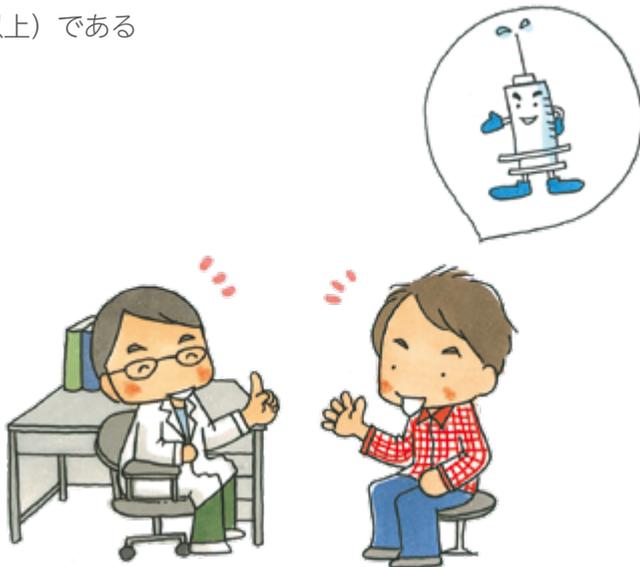
Q9 エビリファイのLAIを試してみたいな。どうしたらいいの？

主治医に希望を伝えましょう

Q8でエビリファイのLAIを使う条件をクリアできた方は主治医にその希望を伝えましょう。

ただし、次の方は主治医にご相談ください。

- ・ほかに治療中の病気がある（過去に治療した病気がある）
- ・他に服用している薬がある
- ・治療はしていないが、健康上気になることがある
- ・自殺しようとしたことがある、死にたいと思う気持ちがある
- ・妊娠中（妊娠の可能性がある）、授乳中である
- ・以前に薬を服用してアレルギー症状が出たことがある
- ・高齢（65歳以上）である



症状が良くなっても 主治医の指示を守りましょう

自己判断で治療を中断してはいけません

エビリファイ LAI は 4 週間ごとに医療機関で注射する薬です。症状が良くなっても自己判断で治療を中断することは避け、主治医の指示に従ってください。

エビリファイ LAI で治療を続けやすくする工夫

医療機関を受診する際にはエビリファイの「投与スケジュールカード」を持参したり、自宅のカレンダーに通院日を記入したりしておくことで治療を続けやすくなります。



No.	回数	予定	注射日	注射部位
4週間	1	/	/	①左肩・右肩 ②左腕・右腕
4週間	2	/	/	①左肩・右肩 ②左腕・右腕
4週間	3	/	/	①左肩・右肩 ②左腕・右腕
4週間	4	/	/	①左肩・右肩 ②左腕・右腕

エビリファイ LAI 用「投与スケジュールカード」
※下記情報提供サイトからダウンロードすることができます

双極性障害患者さん・ご家族のためのエビリファイLAI情報提供サイト

エビリファイ LAI を正しく理解してお使いいただくための情報提供サイトです。あわせてご覧ください。

エビリファイ
LAIナビ
Long Acting Injection

<https://www.abilifylai-navi.jp/>



緊急連絡先

医療機関名

連絡先

あなたの主治医

あなたの医療スタッフ